

【基調講演】

計算機科学と計算科学の協業による ポストペタスケール HPC に向けて



理化学研究所 計算科学研究機構
副機構長 米澤 明憲

ペタあるいはポストペタスケールの **high performance computing** を実効性のあるものにするためには、計算機科学と計算科学の協業が不可欠であろう。本講演では、まず米国での一例を紹介し我が国での協業の在り方を探りつつ、**exa-scale computing** の実現への課題を述べる。あわせて、講演者が総括する **JST CREST** 領域の実施状況や理化学研究所計算科学研究機構での研究を紹介する。